

9月12日の本会議において、予算常任委員会に付託を受けました議案第57号から議案第62号の6議案について、9月20日に開催した委員会の審査結果を報告します。

主な質疑は次のとおりです。

議案第57号令和5年度湖南省市一般会計補正予算（第5号）について、市が管理するモニュメントの修繕のための費用19万3千円について、詳細に関する質疑があり、柑子袋と石部町との境、県道4号沿いのモニュメントで、基壇の部分が欠けたことによる修繕費用との答弁でした。また、定期的な点検が行われているのかとの質疑では、全部のモニュメントの点検は行っている。制作者の権利が優先され難しく、非常に費用がかかるとの答弁でした。

旧柑子袋会館解体工事費7,145万6千円が高額なことについて質疑があり、この金額はアスベストが含まれることを想定しての見積もりであり、今回アスベストが含まれていなかったことがわかり、金額は相当下がる。昨年も設計でなかなか契約に至らなかったため、今年度で除却まで完了したいとの思いで、概算で算出したとの答弁でした。

国民健康保険診療所特別会計からの繰り入れ金4,862万8千円について、余剰金を診療所特別会計の基金としないで、一般会計に戻すことについて質疑があり、令和4年度決算において、国民健康保険診療所特別会計に赤字補填として6000万円の繰り出しを行っており、不要となった部分について返還いただいた。今年度からこのような取り扱いをしているとの答弁でした。

一時保育職員報酬費の増額について、需要の高まりの要因に関して質疑があり、5月から新型コロナウイルス感染症が5類に分類され、社会情勢も通常に戻りつつある。一時保育の利用状況も増加に転じ、キャンセル待ちが多く出てきたことを受けての対応との答弁でした。

十二坊温泉ゆららポンプ施設更新設計業務委託181万5千円についての質疑では、十二坊温泉ゆららのポンプ施設の老朽化により1台の故障が判明したため、今年度は設計のみ実施する増額補正です、との答弁でした。また、ポンプは合わせて3台あり、3台とも稼働開始から24年が経過しているため、今後の施設管理を考えたときに3台とも交換が必要ではないかとの質疑では、今後それも含めて設計業務委託の中で検討していくとの答弁でした。

議案第59号令和5年度湖南省市国民健康保険診療所特別会計補正予算（第1号）について、一般会計から赤字補填した6000万円について、不要になった4862万8千円を一般会計に戻し精算したが、残り1137万2千円の補填についてどうかとの質疑では、交付税の範囲内で収まったということになるが、今後、いく

ら繰り入れをするのかについては、精査していく必要があるとの答弁でした。

議案第58号令和5年度湖南省国民健康保険特別会計補正予算（第1号）ならびに、議案第60号令和5年度湖南省後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）、議案第61号令和5年度湖南省介護保険特別会計補正予算（第1号）、議案第62号令和5年度湖南省下水道事業会計補正予算（第1号）について、質疑はありませんでした。

以上が質疑の概要であります。その後、各議案に対して討論はなく、採決を行いました。

その結果、議案第57号から議案第62号の6議案について、いずれも全員賛成で原案どおり可決すべきものと決定しました。